



令和7年度 吉川市立栄小学校グランドデザイン

学校教育目標 最後まで 課題をもって 笑顔で取り組む子

日本国憲法・教育基本法・学校教育法
学習指導要領
埼玉県5か年計画
第3期埼玉県教育振興基本計画
埼玉県教育行政重点施策
指導の重点・努力点

目指す学校像
児童が明日も学びたいと思う学校
保護者が通わせたいと思う学校
地域が応援したいと思う学校
教職員が勤めたいと思う学校

目指す教師像
子供の良さを認め、励まし、伸ばす教師
(ほめ上手な教師)
子供がワクワクする授業が創造できる教師
教師自身の姿で子供を感化できる教師

吉川市教育大綱
家族を 郷土を 愛し
志を立て
凛として生きてゆく
令和7年度吉川市教育行政重点施策

【保護者の願い】

- ・ いじめのない安心・安全な学校
- ・ 確かな学力をつける学校
- ・ 思いやりの心を育てる学校
- ・ 子どもを理解し、熱心に指導できる教師がいる学校

【教職員の願い】

- ・ 思いやりのある子に育てたい。
- ・ 優しく助け合う子に育てたい。
- ・ 自ら考え、自ら学ぶ子に育てたい。
- ・ 健康で、粘り強い子に育てたい。

元気いっぱい運動する子【体力】

- (1) 外遊びの日常化
- (2) 運動の習慣化

学校経営方針

相手の立場に立って、思いやる子【徳力】

- (1) あいさつ、返事、お礼の習慣化、日常化
- (2) 折り合いをつける力の育成

学年学級経営の充実

道徳科、学級活動 35 時間の確実な実践(1年生 34 時間)
学級会での話し合い活動の確実な実践 (10 時間以上)

子供がワクワクする授業の創造

授業改善に向けた6つの視点の徹底
PBL(課題解決型学習 Project Based Learning)の継続的な実践

学校研修課題の研究の推進

地域人材及び関係機関(役所、企業等)の有効活用
相互研修会の充実

特別支援教育の充実

個別的教育支援計画、個別の指導計画の見直しと指導の充実
特別支援学校のセンター的な機能の活用

進んで学習し、力を伸ばす子【知力】

- (1) 授業改善に向けた6つの視点
 - ① 本時の目標を明確にし、児童生徒が「追求したい、解決したい」という必要感がもてる学習課題の設定している。
 - ② 体験的・問題解決的な学習活動の設定している。
 - ③ 自力解決の時間を設定し、児童生徒に自分の考えを持たせている。
 - ④ 目的に応じたペア学習、グループ学習等児童生徒の主体的・対話的な学びのための学習形態を設定している。
 - ⑤ 端的で分かりやすい指示を心がけ板書とリンクさせてノート指導している。
 - ⑥ 学習活動を振り返る場を設定し、児童生徒に変容を実感させ、その伸びを見取っている。また、今後につながる振り返りを全体で共有している。
- (2) 持続可能なPBL(課題解決型学習 Project Based Learning)への挑戦
 - ① ワクワクを生み出す生活科・総合的な学習の時間の創出
 - ② 小中一貫教育を踏まえた教科横断的な学びの実現

生徒指導・教育相談体制の強化

あいさつ、返事、お礼の習慣化
折り合いをつける力の育成

心の教育の充実

読書活動の推進
継続的な人権教育の推進

「開かれた学校」づくり

児童の姿が見える情報発信
学校運営協議会、民生委員・児童委員、見守りボランティア等との連携強化

命の大切さを考えさせる教育の推進

危機管理マニュアルの不断の見直し
SOSを出す教育、SOSを受け止める教員研修の充実